

～ 妊娠中の方へ ～

RSウイルスワクチン「アブリスボ」 接種開始のお知らせ



RSウイルスについて

RSウイルス感染症はRSウイルスに感染することによって起こる呼吸器の感染症です。

感染力が高く年齢を問わず感染しますが、新生児や生後6ヶ月未満の乳幼児が感染すると、症状が重くなる可能性があります。注意が必要です。

RSウイルスワクチン「アブリスボ」について

アブリスボはRSウイルス感染症を予防するワクチンです。妊婦さんに接種することでお母さんの体内で抗体が作られ、その抗体が胎盤を通じて赤ちゃんに移行します。

赤ちゃんは生後数ヶ月の間免疫が十分ではありませんが、アブリスボはその期間も含めてRSウイルスから赤ちゃんを守る効果が期待されます。

対象：妊娠24週から36週までで当院で妊婦健診を受けている方

費用：29,760円

※要予約



～ワクチン接種のご希望・ご質問などはスタッフにお声がけください～